

医療センターニュース

編集：三重県立総合医療センター広報紙編集委員会

<http://www.mie-gmc.jp/>

〒510-8561 四日市市大字日永5450-132 TEL (059) 345-2321 (代表)

E-mail: sogohos@mie-gmc.jp



消防訓練を行いました

当院では、万一火災が発生した際に、職員が適切に対応できるよう定期的に消防訓練を実施しています。去る3月8日(水)には、2階西病棟からの出火を想定し、初期消火や避難誘導、エアーストレッチャーによる患者搬送のほか避難完了報告に至るまで、実践的な訓練を行いました。

また、当日は四日市南消防署の職員にお越しいただき、消火器の使用方法などについて指導いただきました。今後も定期的に訓練を行い、万一の際に患者さんや来院者の方の安全確保が行えるよう、引き続き職員の対応力の強化に努めてまいります。

もくじ

消防訓練を行いました……………1	寄附金等のお願いについて……………3
がん市民公開講座へのご参加、 ありがとうございました……………2	病院の機能分化(役割分担)に ご理解をお願いします……………4
面会時間変更等のお知らせ……………2	非常勤職員を募集します!……………4
「生活習慣病教室」開催のご案内 ~シーズン3~ ……3	

がん市民公開講座へのご参加、ありがとうございました

当院は、「三重県がん診療連携拠点病院」として、手術、化学療法(抗がん剤治療)、放射線治療を効果的に組み合わせた集学的治療や、緩和ケアチームによる緩和医療を行っています。

皆さんに、がんとその治療法等について知っていただくため、今年も3月4日(土)の午後、「なんでも聞こう!がんのこと」と題して、がん市民公開講座を開催しました。

当日は、当院の医師や看護師、診療放射線技師がそれぞれの立場からご説明した後、参加者の皆さんからのご質問にお答えさせていただきました。

皆さんから多くのご質問をいただいたほか、終了後にいただいたアンケートでは、「定期的な検診が大切なことが良くわかった。」、「すごく良い内容だった。」、「次回も期待している。」、「今後も続けてほしい。」といったお褒めの言葉のほか、「北勢呼吸器センターの存在を知らなかったので、もっと積極的に広報すべき。」、「大腸がんや乳がんについても聞きたい。」、「がんで治療を受けた方のお話も聞きたい。」といったご意見・ご要望もいただきました。

来年度の開催に向けて、こうしたご意見を参考に内容を検討し、改善を図っていきたいと思います。



県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

- 1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

- 1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 4 職場環境を改善し、職員のモチベーションの向上に努めます。
- 5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

面会時間変更等のお知らせ

当院では、入院患者さん等の安全確保のため、平成29年4月より、下記のとおり面会時間を変更するとともに、面会者の方々に面会名札の着用をお願いすることとしましたので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

【変更後の面会時間】：平 日…13時～20時
土日祝日…11時～20時

「生活習慣病教室」開催のご案内

シーズン3

今年度も、下記のとおり生活習慣病予防についての教室を開催します。

当院の医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士などが、最新の医療や生活習慣病の予防知識について、わかりやすくお話しします。

参加費は無料で、どなた様でもご参加いただけますので、ぜひご参加ください。

場所：県立総合医療センター7階講堂 時間：14時～15時15分



開催日	テーマ
【第1回】4月27日(木)	生活習慣とがん
【第2回】5月18日(木)	生活習慣と認知症・脳卒中
【第3回】6月29日(木)	生活習慣と腎臓・肝臓
【第4回】7月13日(木)	生活習慣と糖尿病
【第5回】8月24日(木)	生活習慣とメタボ
【第6回】9月28日(木)	生活習慣と口コモ・運動器疾患

★どの回からでも参加できます。講義の内容は変更される場合がございます。

参加費無料!

【お申し込み】

内科外来受付もしくは正面玄関入口横の地域連携課「かけはし」へお申し出ください。

※当日参加も大歓迎です!

お問い合わせ：地域連携課「かけはし」 電話059-345-2321(代)

寄附金等のお願いについて

当院では、地域の医療水準や当院の診療の向上に資することを目的に、企業・団体や個人の皆さんからの寄附金等を受け入れています。

当院への寄附金は、所得税法等に基づく特定公益増進法人に対する寄附に該当し、寄附された方は税法上の控除を受けていただくことができます。

いただいた寄附金は、寄附者のご意思に沿った目的や人材育成等に活用させていただきますので、ぜひ、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、寄附の目的が当院の規程に合致しない場合はお断りさせていただく場合もございますので、詳しくは、当院ホームページの「新着情報(お知らせ)」欄をご覧ください。事務局経営企画課【電話059-345-2321(内線2613)】までお問い合わせください。



病院の機能分化(役割分担)にご理解をお願いします

病院には、大学病院や当院をはじめとした総合病院、診療所(〇〇医院、〇〇クリニックなど)まで、さまざまな名称や規模のものがありますが、総合病院と診療所は、日頃から機能分化(役割分担)を行っています。

診療所は、地域住民の「かかりつけ医」として初期診療を担っています。

一方、総合病院は、救急患者の受け入れや、診療所等から紹介を受けた高度な医療の提供が必要な患者さんに対する診療を行うとともに、総合病院での治療を終えられた患者さんを「かかりつけ医」へ戻す(逆紹介)など、「かかりつけ医」との連携を図っています。



何でも相談できる「かかりつけ医」を持ちましょう!

「かかりつけ医」とは、風邪などの日常的な病気の治療や健康管理などを行ってくれる身近なお医者さんのことです。

普段から「かかりつけ医」を決めて、ご自身やご家族の心身の状態を良く知っておいてもらうことで、

- 待ち時間が比較的短く、じっくりと診察してもらえる。
- あなたやご家族の身体状態や病歴、生活環境などから総合的に診断するとともに、食事面など、日常生活上の健康管理についても適切にアドバイスしてもらえる。
- 入院や精密検査等が必要になった場合に適切な病院や専門医を紹介してもらえる。

などのメリットがあります。

特に、精密検査や高度な治療が必要になり、総合病院等を受診する際には、「かかりつけ医」の紹介状や診療情報を持って受診すれば、これまでの治療経過もわかるため、スムーズな治療や正確な診断につながります。

皆さんも、病院の機能分化について十分ご理解いただくとともに、日頃から、いざという時に何でも気軽に相談できる「かかりつけ医」を持っていただき、少しでも体調に異変を感じたら、早期に「かかりつけ医」を受診し、病気が重くならないように努めてください。

地域医療機関の先生方へ 救急外来への患者さんの紹介についてのお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話(059-345-2321)**を通して、救急外来担当医師と直接お話をさせていただきますようお願いいたします。

非常勤職員を募集します!

現在、院内で働いていただく非常勤職員を次のとおり募集しています。ご興味のある方は、事務局総務課(TEL 059-345-2321)までご連絡ください。

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| ●募集職種 | 薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、ヘルパー、看護助手 | ●勤務日数 | 土曜日、日曜日、祝日を除き月18日勤務
※ヘルパー、看護助手は別途相談 |
| ●募集人数 | 若干名 | ●勤務時間 | 8:30~17:15(昼1時間休憩)
※ヘルパー、看護助手は別途相談
(スライド勤務) |
| ●免許資格 | 薬剤師免許、診療放射線技師免許、臨床検査技師免許、ホームヘルパー2級
※看護助手は特に必要ありません。 | ●その他 | 通勤手当支給、社会保険・雇用保険・労働災害保険加入 |
| ●賃金 | 1日 8,030円~11,510円
(実働に応じて時間外手当支給) | | |